

## 編集後記

みんなぱくは、今年大きな節目を迎える。

まず、この4月より吉田憲司教授が新館長に就任された。今号は巻頭インタビューとして、新館長のこれまでの研究から今後のみんなぱくのあり方への期待までお話を伺った。日本に限らずアカデミズム、特に人文社会科学の制度的あり方が問われ、変化を余儀なくされているなか、大変心強いお言葉をいただけたと考えている。それに加えてプライベートな（仮面をはずした？）横顔をお見せするべく前編集長の協力のもと一問一答を付した。なお編集の都合上、写真の一部に小生の横顔まで写り込んでいるが、その点をご寛恕を請いたい。

また、今年は開館40周年でもある。インタビューでも触れられているように、みんなぱくでは、年度内にさまざまなイベントを計画している。本誌でも連動して40周年記念特集を組む予定である。吉田館長を迎えた新体制となったみんなぱくとさまざまなイベントについて、引き続きご注目ください。（丹羽典生）

●表紙：ニャウの踊り手。死者の霊の化身とされる。カリザ村、ザンビア。1985年撮影・吉田憲司

### 次号の予告

特集

## 手話の世界をめぐる

## 月刊みんなぱく 2017年4月号

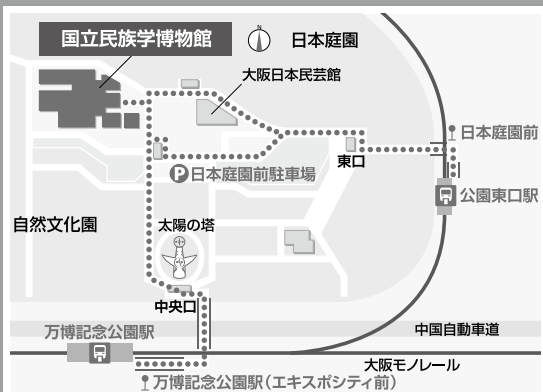
第41巻第4号通巻第475号 2017年4月1日発行

編集・発行 人間文化研究機構 **国立民族学博物館**  
 〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10-1  
 電話 06-6876-2151

発行人 池谷和信  
 編集委員 丹羽典生（編集長） 河合洋尚 菅瀬晶子  
 南真木人 山中由里子 吉岡乾

デザイン 宮谷一 長岡綾子  
 制作・協力 一般財団法人千里文化財団  
 印刷 能登印刷株式会社

\*本誌についてのお問い合わせは国立民族学博物館広報係に  
 お願いします。  
 \*本誌掲載記事の無断転載を禁じます。



### 交通案内

- 大阪モノレール「万博記念公園駅」・「公園東口駅」下車、徒歩約15分。
- 阪急茨木市駅：JR茨木駅から近鉄バスで「万博記念公園駅（エキスポシティ前）」「日本庭園前」下車、徒歩約13分。
- 乗用車は、公園内の「日本庭園前駐車場」（有料）から徒歩約5分。「日本庭園前ゲート」横にある民博専用通行口をお通りください。
- タクシーは、万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れてきます。

### みんなぱくホームページ

<http://www.minpaku.ac.jp/>

### みんなぱくフェイスブック

<https://www.facebook.com/MINPAKU.official/>

### みんなぱくツイッター

<https://twitter.com/MINPAKUofficial>